



奈良県 JET 青年連絡協議会第 37 回イベント 「ゲームズデイ～JET 青年の懐かしい遊び」

2012年1月28日(土)、奈良県 JET 青年連絡協議会(Nara JETNet)は奈良市南部公民館で第37回イベント「ゲームズデイ～JET 青年の懐かしい遊び」を開催しました。

Nara JETNetとは、国際相互理解を深めることを目的として、国際交流事業の企画と運営に取り組んでいる団体です。奈良県庁となら・シルクロード博記念国際交流財団で活動している国際交流員(CIR)5人が委員で、奈良県のJETプログラム参加者がメンバーになっています。今回のイベントには31名の方々が参加され、33名のJET青年と外国の遊びや世界のO×クイズなどを楽しみながら交流を行いました。

当日のイベントは10時30分からでした。はじめに、6つのチームに分かれて、JET青年が用意した6つのブースを15分ずつ周りながらゲームをしました。「What time is it? Mr.wolf? オオカミさん、今何時ですか?」(日本の「だるまさんが転んだ」のようなゲーム)や「ユンノリ」(韓国のすごろく)、「Twister ツイスター」などのJET青年が子どものころにしていた遊びを通して、参加者たちは外国の子どもの遊びを体験し、楽しんでいました。JET青年たちも子どもの頃を思い出しながら一緒にゲームを楽しみました。その後、みんなで「Ship is Sinking 船が沈んでいる!」という日本の「猛獣狩りに行こうよ!」のようなゲームや「Limbo リンボー」などを楽しんでいました。

13時から昼食を取った後、14時から「世界のO×クイズ」を行いました。JET青年の母国についてのクイズを出し、参加者はJET青年と相談し合って答えを考えながら、外国人との交流と外国の文化に対する理解を深めました。15時から「Guess Who」のゲームをしました。「Guess Who」は15人のJET青年の顔のカードを使って、相手のチームが持っているJET青年のカードを推測して当てるゲームです。各チームではJET青年と相談して相手のチームのカードを当てるために英語で質問と返答をしていました。特に、実際イベントに来ているJET青年の顔のカードを使ったことで、もっと面白くて臨場感あふれるゲームを楽しむことができました。

イベントは16時に無事終わり、参加者のアンケートでは「色んな外国のゲームができて楽しかった」「またこのゲームがやりたい」「みんながとても優しく、たくさん交流ができた」など大変好評を得ました。また、参加者の75%以上がこのイベントについて「とても良かった」と答えるなど今回のイベントが成功のうちに終わったことが分かりました。引き続き次回のイベントでも、異文化に触れ合える、もっと楽しくJET青年と交流できる内容のイベントを企画したいと思います。

今回のイベントに参加いただいた皆様、ありがとうございました。

